

2017年2月吉日

会員各位

テクニカル分析 研究セミナーのご案内

研究 I 部

平素よりお世話になっております。東大発 Fintech ベンチャーであるナウキャストのチーフデータサイエンティストであり、現在、東京大学金融教育研究センターで特別研究員を務める林祐輔氏をお呼びし、AI(人工知能)を活用した企業業績の予測についてのセミナーを開催します。機械学習を中心とする人工知能技術とビッグデータを活用して上場企業の売上高を予測する最新の研究開発について解説するとともに、ゲーミフィケーションやテキストマイニングを活用したその他の取り組みについても分かりやすくご紹介頂く予定です。

AI(人工知能)の主要分野には膨大なデータから将来の出来事を予測する「予測分析」や株価チャートなどのパターンを認識する「画像認識」などがあり、AIは過去の膨大な株価データやそれに織り込まれた投資家心理や行動を基にしたパターンを分析し、活用しているテクニカル分析と相性が良いとも言われています。また、海外の運用現場ではファンダメンタルズ分析にテクニカル分析を組み合わせて活用する動きも増えてきており、日本においても相互の領域への理解の必要性が高まっています。

そういった中で、AIを活用した企業業績の予測についての理解を深めることは、AIを通じて、ファンダメンタルズ分析とテクニカル分析をどのように組み合わせればいいのかの知見、すなわち、投資実務におけるパフォーマンスの向上およびテクニカル分析の進化・深化の手がかりの獲得につながっていくと考えられます。

記

=====
テーマ: 『AI(人工知能)を活用した企業業績の予測について』
講師: 林 祐輔氏
日時: 2017年4月12日(水曜日)18:30 ~ 20:30
会場: NTAA セミナー室
東京都中央区日本橋兜町 3-3 兜町平和ビル 4 階
(東京証券取引所の西隣、NTAA 事務局のビル)
会費: 会員及び通信受講生は無料、非会員は 3000 円
=====

講師のプロフィール

林 祐輔(はやしゆうすけ)氏



<プロフィール >

東大発 Fintech ベンチャー株式会社ナウキャスト チーフデータサイエンティスト、東京大学金融教育研究センター 特任研究員。

日本銀行国際局、システム情報局及び大阪支店などを経て現職。九州大学大学院理学府物理学専攻修了。大学院では「初期宇宙における密度揺らぎの生成機構」及び「インフレーション理論の直接検証」について研究。

【株式会社 ナウキャスト 沿革】

ナウキャストは 2012 年の東京大学渡辺研究室における日経・東大日次物価指数の開発を起点とし、「ビックデータを用いた経済統計」の精度向上と統計拡充、「経済の“今”を知る」ことが出来る社会実現に努めてきました。

2012 年	秋	渡辺努と渡辺広太が日経・東大日次物価指数の開発を開始
2013 年	5 月	日経・東大日次物価指数を東大の HP 上で配信開始
2014 年	7 月	東大と日経デジタルメディア(現: 日本経済新聞社)が提携
	11 月	特許出願「物価指数推定装置、物価指数推定プログラム及び方法」
2015 年	2 月	東大発ベンチャーとして株式会社ナウキャストを設立
		東大エッジキャピタルが資本参加
	3 月	日経デジタルメディアが資本参加。同社との間に資本・業務締結
2016 年	1 月 5 日	リアルタイム統計配信サービス NowcaSTats 開始
	1 月 8 日	12 月 31 日のデータ配信を以て、日経・東大日次物価指数の更新停止

(出所: 株式会社ナウキャスト HP)

